



## Google アラートの活用方法について

ネットを使った情報収集というと、ホームページやブログの閲覧、メールマガジンの活用などの方法がありますが、毎回ホームページの検索サイトでいちいち探すのは少し面倒だ・・・と感じていませんか。これだけ情報があふれている昨今のインターネット世界。ユーザーにとって、大量のデータから必要な情報を迅速に見つけ出すかが重要になっています。

その支援ツールとして「Googleアラート(ベータ版)」があります。Googleアラートとは、ユーザーが指定した検索語に、新しい検索結果が見つかった時、その情報をユーザーの電子メールに自動的に送信されるサービスで、検索の時間と手間が省ける優れたものです。

### 検索の種類は

(1) ニュース、(2)ウェブ、(3)総合、(4)グループの4種類から選択でき、検索された上位の記事や新メッセージが表示されます。また、発信の頻度は「1日1回」「都度」「1週間に1回」から選べます。

使い方については下記のとおり。

※「Googleアラート」は無料で利用できますが、利用するにはGoogleアカウントが必要となります。

#### ◆IT media Biz.ID:「アラート」サービスを活用して情報収集

<http://www.itmedia.co.jp/bizid/articles/0607/14/news125.html>

#### ◆Googleアラート(ベータ版)

<http://www.google.co.jp/alerts>

#### ◆Bloglines

<http://www.bloglines.com/>



### 経営に 役立つ訓言

てんもうかいかい  
天網恢恢 疎にして失わず

天の網の目は、粗大であるようだが、すべての事象を統合し、見残しはない。

国際競争力にさらされる日本の中小企業。その影響から、昨年から食品製造業者の産地偽装問題が数多く発覚し、消費者の食に対する不信を煽っている。飲食業界で名だたる老舗だったSK社。偽装に手を染め、事件発覚後そのブランドは地に落ち、数百年続いた暖簾に幕を閉じた。

「人の目は誤魔化せても、己は誤魔化せない。」今こそ企業コンプライアンスの理念に持つべきではなからうか。



うさな〜おぼ〜の  
サニニ教室

お店の壁が古くなったから、近所の大工「太郎」と「次郎」に壁の修理をお願いした訳さ。太郎は「ワン(私)一人では、20日かかる。」と言い、次郎は同じ仕事を一人では「30日かかる」と言ってきた。一人だけに頼んだら、修理の日数が長いから二人一緒に仕事させることにした訳さ。この二人一体、何日で仕事を終わらすのかね〜。

答えは、11月号で掲載します。

7月号の答えは:できた個数は、56個、1個あたりの原価は45円でした。